

平和について見つめなおす

2 班 氏名 星政輝、吉田芽生、小林龍司、湯本羽那、細山莉央、井口碧唯、

出発前に平和について思っていたこと

- ・人々が平等に暮らせる世界。
- ・争うことは誰も幸せにならない→私たちがなくすことは難しい。
- ・戦争がない世界。
- ・教科書でならったといひで気にもしていなかった。
- ・みんなが好きなことをできる。

1日目に感じたこと、思ったこと

- 原爆ドーム、平和記念公園
- ・広島に本当に原爆が落ちたのだと実感した。
- ・空気が重たく、戦争の悲惨さを感じた。
- ・つらい事実があるけど、目をそむけずに語り継いでいきたい。



2日目に感じたこと、思ったこと

- 広島平和記念式典
- ・8月6日の事実を知ること、平和のためにできることを考えることが大切。
- 全国こども平和サミット
- ・全国各地で平和の取り組みがされていてすごいと思った。
- ・平和について視野を広げられた



3日目に感じたこと、思ったこと

- 広島平和記念資料館
- ・戦争の悲惨さを知れた
- ・多量に被害があった
- ・子供が水を求め死亡した事実が悲惨だった



広島派遣を終えて、今平和について思っていること

- ・戦争がないことだけが平和ではない。
- ・いじめや暴力で命を落とす人がいない世界。
- ・一人一人が平和について自分事として考えなければいけない。
- ・友達との「言い争い」などでも優しい言葉を使って「話し合い」にする。
- ・誰もが人権を守られ公正に判断される世界。



班のテーマに対するまとめ

「広島派遣をへて、今平和について考えていることを実現に向け、みんなから相手のことをおもしろ、生活することか「平和」戦争の記憶を次世代へ語り継ぐ」

